

# 絆ADVANCE～前進・進化～ 第8号

大阪市立十三中学校 77 期生「学年通信」

## 体育大会お疲れさまでした👏



学級旗の完成度はどのクラスも高く→  
旗を持っている体育委員が  
とても頼もしく見えました😊

←はじめての学校行事！！

天気も良く、無事に体育大会が開催できて良かったです。  
行進練習もたくさん練習した甲斐もあって、  
本番は足がしっかり揃っていましたね。↓



←台風の日🌀

熱い戦いでしたね！！  
各クラスでは  
作戦会議をしていたので、  
本番は接戦でしたね！

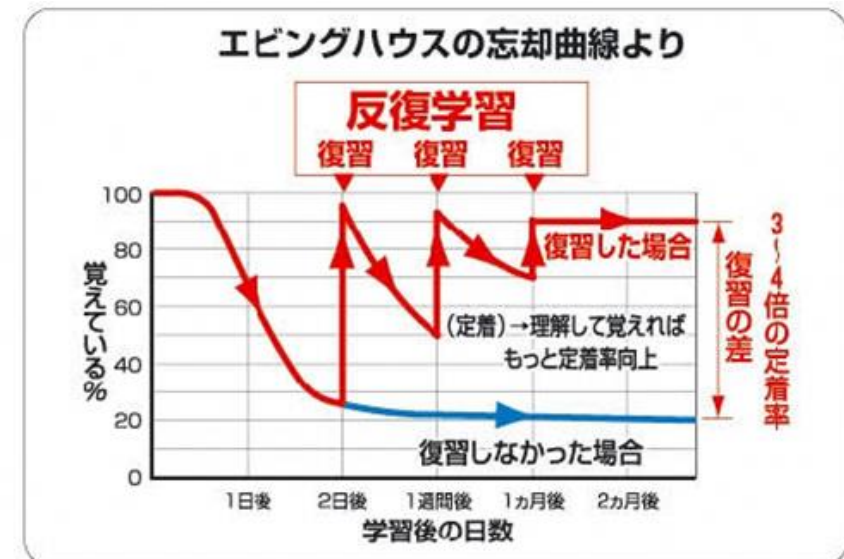


↑ 新2人3脚

個人種目も全力を出すことは  
できましたね🔥

一人ひとりの頑張りが  
クラスの勝利に導きましたね😊

## 次は期末テスト📖✍️



※ヘルマン・エビングハウス(1850～1909・独・心理学者)忘却学説を打ち出す。

6月27日(月)から期末テストは始まります。中学生になってから、二回目のテストですね。  
前回よりも科目数が多く、試験範囲も広いため、勉強量も多くなるでしょう。

### ところで、みなさんは「エビングハウスの忘却曲線」を知っていますか？

これは、人が忘却するメカニズムをグラフに表しています。主に、効果的な学習方法を見極めるために用いています。このグラフの見方は、縦の数値が「学習した内容を覚えている」かどうか、横の数値は「学習後の日数」を示しています。勉強してから、時間が経つほど「覚えている」数値が減少しています。

### ☆この忘却曲線から読み取れるポイントは

- ・新たな知識を学ぶ場合は、時間をかけてもすぐ忘れることが多い
- ・1回目の学習より、2回目以降の学習のほうが記憶に定着しやすい
- ・関心がない知識でも、復習を重ねるごとに定着しやすくなる

### これより、復習は大切だとわかりますよね？！

ある大学の実験によると「授業から24時間以内に10分の復習をすると、記憶が100パーセント(授業直後の状態)に戻る」と結果が出ています。復習するタイミングは、早ければ早いほど記憶は定着しますね。

また、人は一度に多くの知識を学ぶよりも、複数回に分けて学んだほうが、記憶は定着しやすいです。  
テスト計画表を有効活用しながら、テストの日程から逆算して計画を立て、前回よりも良い結果になるように頑張りましょう。